

コロナ禍以前と現在の空気清浄機の使用状況について 3,181 人にアンケート調査 お部屋の空気もニューノーマル化！ 「仕事スペース」「子ども部屋」に置いている・置きたい人は 2 倍以上増加

エレクトロラックス・ジャパン株式会社（本社：東京都港区 代表取締役：平井敬人）は、新型コロナウイルス流行の前後（2019 年以前／2020 年以降）での空気清浄機の使用状況の変化についてアンケート調査を行いました。日本電機工業会（JEMA）が 2021 年 6 月 21 日に発表した「民生用電気機器 2021 年 5 月度 国内出荷実績」によると、空気清浄機の出荷数量は前年比 137.4%で、14 カ月連続のプラスとなりました。空気清浄機の需要がまだまだ伸び続けている中で、コロナ禍以前と、ニューノーマルな暮らしが定着している現在の使用状況の変化についてご紹介します。



<調査結果サマリー>

ニューノーマルな暮らしの定着で、室内の空気環境を清潔に保つために、空気清浄機を 2 台以上置きたいと考える人が増えました。人がいる場所に常に置いておきたいという気持ちから、総使用時間も増えている傾向が見られます。

- ① コロナ禍においては全体の半数以上（56.4%）が空気清浄機の設置台数を増やした・増やしたいと回答。増やした・増やしたい台数は平均 1.3 台という結果となり、引き続き、清潔な空気環境への意識が高まっています。
- ② コロナ禍で「仕事スペース」「子ども部屋」に置いている・置きたいと回答した人がそれぞれ 2 倍以上増加し、ニューノーマルな暮らしの定着で、人がいる場所に常に置いておきたいと思う人が増えている傾向が見られました。
- ③ 「帰宅時」に使用する人は約 1.6 倍に、「玄関」で使用する人は約 3.3 倍に増えたことから、ウイルスや菌、汚れを外から持ち込ませず、室内の空気環境を清潔に保ちたいという気持ちが伺えます。
- ④ 長い時間（一日中、家にいる間ずっと、起きている間、睡眠中）使用していると回答した人がコロナ禍以前の 60.0%から 70.4%へ増加したことで、空気清浄機の総使用時間は増加していると考えられます。

<調査結果>

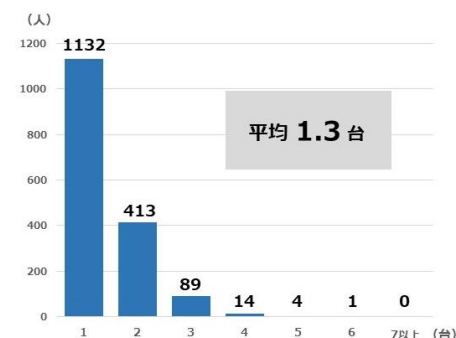
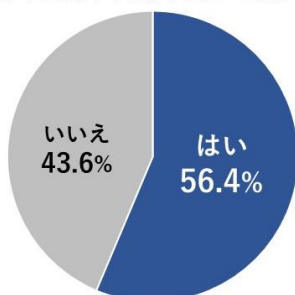
① 設置台数の増加

コロナ禍において、家の中に置いている空気清浄機の台数を増やした・増やしたい人は **56.4%**

実際に増やした・今後増やしたい台数は一家庭あたり平均 **1.3 台**と、2 台以上置きたいと考える人が多い結果に

コロナ禍（2020年以降）について
 家の中に設置している空気清浄機の台数は 2019年以前より
 増えましたか？または、今後増やしたいと考えていますか？

※「はい」と回答した方
 空気清浄機は何台増えましたか。
 または、今後何台増やしたいと考えていますか？

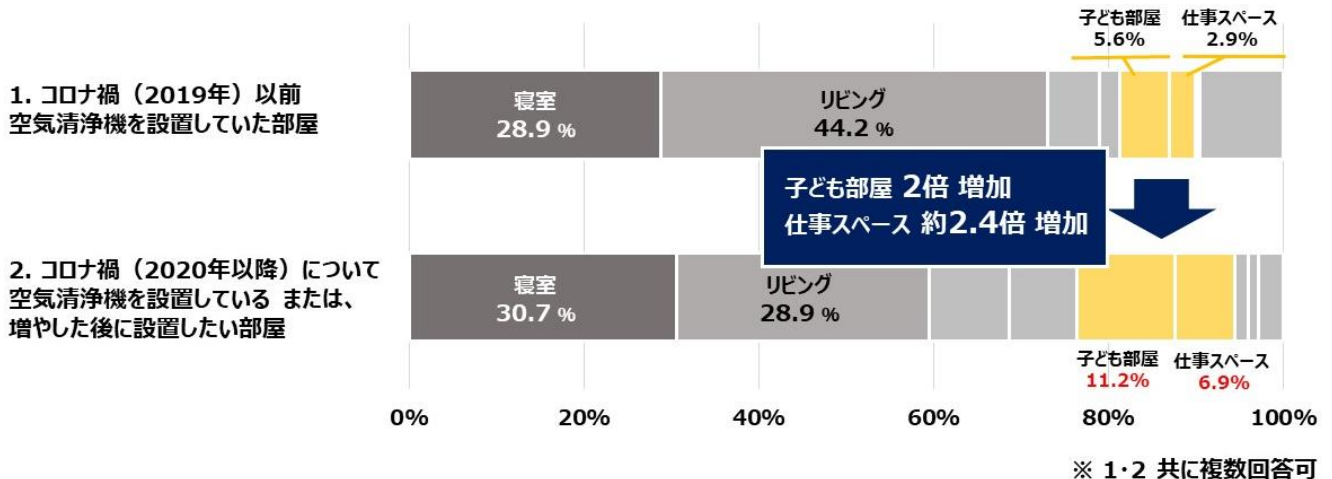


② 使用部屋の増加

コロナ禍で「**仕事スペース**」「**子ども部屋**」に空気清浄機を設置している・設置したいと回答した人が**2倍以上増加**

これまでは「リビング」「寝室」など家の中でも滞在時間が比較的長い部屋に設置している人が半数以上でしたが、それ以外の特定の時間・人が滞在する部屋の回答が増加しました。特に「**仕事スペース**」はコロナ禍以前の**2.9%**から**6.9%**へ、「**子ども部屋**」は**5.6%**から**11.2%**へと、どちらも**2倍以上**に増え、「仕事スペース」に設置した理由として「(自分や家族の)在宅勤務が増えた・続いている」、「以前よりも長い時間滞在している」という声もありました。コロナ禍で提言されたニューノーマルが、1年経ち、人々の暮らしに定着したことがわかります。

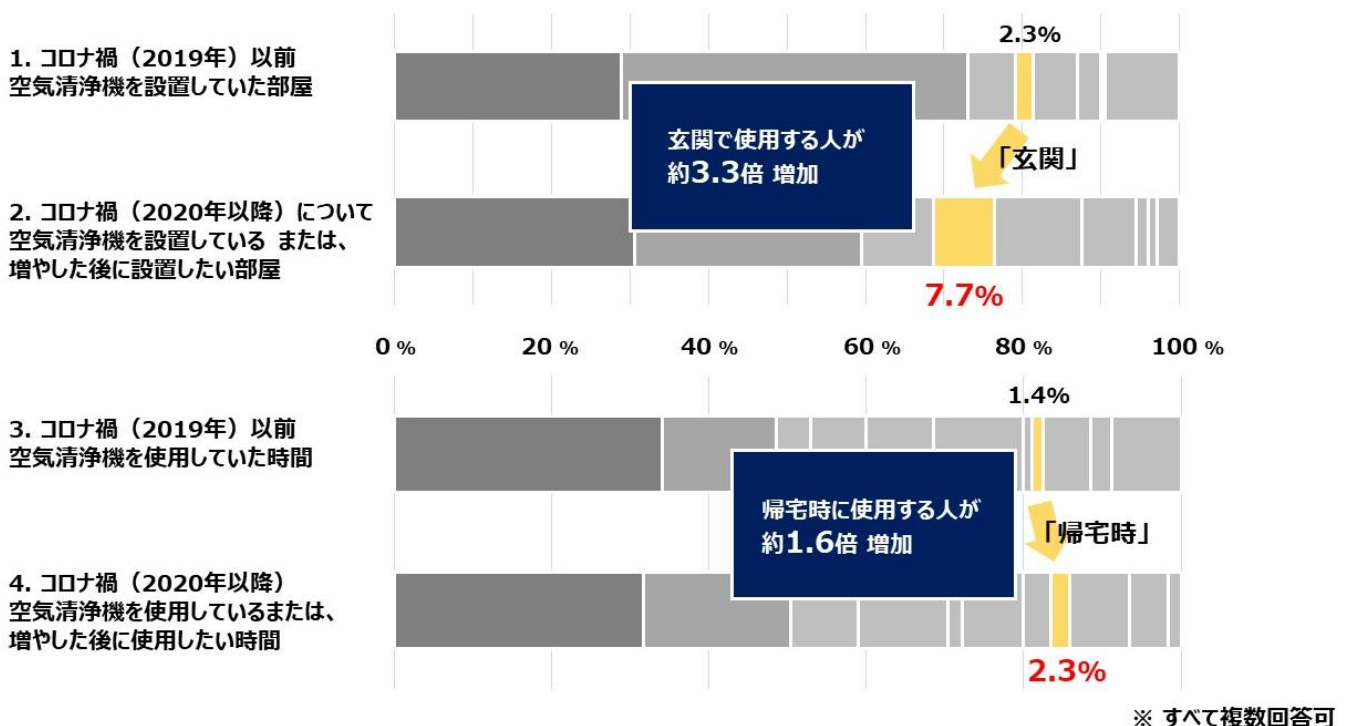
また、**1台の空気清浄機を複数の部屋の間で移動させる**など工夫して使用している人も多く、**家の中を移動しやすい、持ち運びしやすい空気清浄機**の需要も高まりそうです。



③ 使用場所の変化

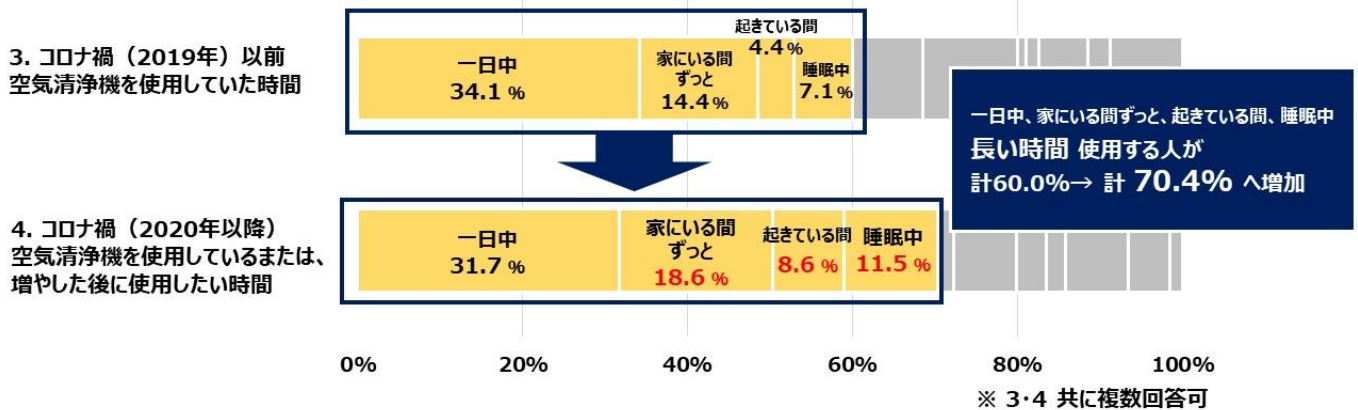
空気清浄機を「**玄関**」で使用する人が約**3.3倍**、「**帰宅時**」に使用する人が約**1.6倍**増加

「**玄関**」で使用する人はコロナ禍以前の**2.3%**から**7.7%**へ約**3.3倍**増加、「**帰宅時**」に使用する人は**1.4%**から**2.3%**へ約**1.6倍**増加し、家の中にウイルスや菌、汚れを外から持ち込まないために空気清浄機の使用場所・時間を工夫している傾向が見られました。**外との境界線にある玄関に置き、帰宅時に使用することで、外界と遮断して室内の空気を清浄に保ちたいという気持ち**の表れであると考えられます。



④ 使用時間数の増加

長い時間（一日中、家にいる間ずっと、起きている間、睡眠中）使用している人が計 60.0% → 計 70.4%へ増加
「一日中」使用している人は減少したものの、「家にいる間ずっと」「起きている間」「睡眠中」に使用していると回答した人が増えたことで、全体で見ると**長い時間（一日中、家にいる間ずっと、起きている間、睡眠中）使用している人が**コロナ禍以前の計 60.0%から計 **70.4%** へと **10.4%増加**しました。あわせて、「臭いが気になるとき」「花粉やハウスダストが気になるとき」と回答した人が減少しました。これまでは何かを意識したタイミングで使用していた人が、ニューノーマルな暮らしが定着して長い時間ずっと使用するようになったことで、**空気清浄機の総使用時間は増加している**傾向が見られました。使用時間の増加により、空気清浄機に求められる機能として、空気清浄力に加えて、くつろいでいる時間や睡眠中も邪魔しない**静かな運転音**が重要視されていると思われます。
また、「カビ臭いとき」と回答した人が増えたことから、これまで使用目的として多かった花粉・ウイルス対策に加え、夏のカビ対策にも有効であることなども以前より知られているようです。ニューノーマルな生活において家の中で空気清浄機を使用することが当たり前になり、活用方法に関する情報を積極的に収集している様子が伺えます。



<回答詳細>

- コロナ禍（2019年）以前に空気清浄機を設置していた部屋はどこですか（複数回答可）
 寝室（28.9%）、リビング（44.2%）、ダイニング・キッチン（6.0%）、玄関（2.3%）、子ども部屋（5.6%）、
 仕事スペース（2.9%）、お風呂場・脱衣所（0.2%）、洗面所（0.4%）、その他（9.4%）
- コロナ禍（2020年以降）について、空気清浄機を設置しているまたは、増やした後に設置したい部屋はどこかを教えてください（複数回答可）
 寝室（30.7%）、リビング（28.9%）、ダイニング・キッチン（9.2%）、玄関（7.7%）、子ども部屋（11.2%）、
 仕事スペース（6.9%）、お風呂場・脱衣所（1.4%）、洗面所（1.2%）、その他（2.8%）
- コロナ禍（2019年）以前に空気清浄機を使用していた時間はいつですか（複数回答可）
 一日中（34.1%）、家にいる間ずっと（14.4%）、起きている間（4.4%）、睡眠中（7.1%）、
 臭いが気になるとき（8.6%）、花粉やハウスダストが気になるとき（11.4%）、料理の時（1.1%）、帰宅時（1.4%）、
 ホコリっぽいと感じた時（6.0%）、カビ臭いと感じたとき（2.7%）、その他（8.8%）
- コロナ禍（2020年以降）について、空気清浄機を使用しているまたは、増やした後に使用したい時間はいつですか（複数回答可）
 一日中（31.7%）、家にいる間ずっと（18.6%）、起きている間（8.6%）、睡眠中（11.5%）、
 臭いが気になるとき（1.9%）、花粉やハウスダストが気になるとき（7.7%）、料理の時（2.3%）、帰宅時（2.3%）、
 ホコリっぽいと感じた時（7.7%）、カビ臭いと感じたとき（4.9%）、その他（1.6%）

<調査概要>

調査対象：エレクトロラックスメールマガジン登録および製品登録しているユーザーのうち、マーケティング関連のコンタクトに同意いただいている方

有効回答数：3181名（内訳：男性 1612名、女性 1562名、その他 7名）

調査方法：インターネット調査

期間：2021年6月25日～2021年6月28日

※調査結果をご利用いただく際には、「エレクトロラックス調べ」と明記ください。

エレクトロラックス Air Care (空気清浄機) のご紹介

洗練されたスウェーデンデザイン 家具を選ぶように空気清浄機を選ぶという提案

エレクトロラックス製品は、“Better Living”をテーマに、控えめな色使いで、木や自然光を想起できる、シンプルなスκανジナビアンデザインを原則としています。エアケア製品は、製品のデザインそのものがシンプルで美しいことはもちろん、家電でありながら、その存在を主張させずインテリアにけ込み、**高い機能でお部屋の空気的美しさと、空間の美しさを同時に叶えます**。使用シーンに合わせた仕様と、落ち着いた上品なカラー展開で、家具を選ぶような楽しさを提供するとともに、より良く、心地よい日常へと導きます。

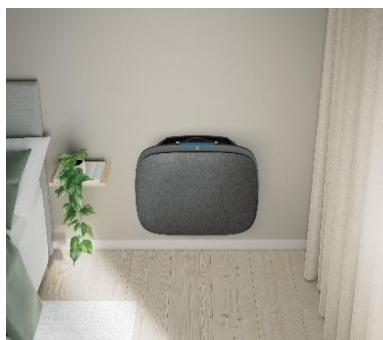


<お部屋やスタイルに合わせて選べる製品ラインナップ>

エレクトロラックスの空気清浄機は、美しいデザインだけではなく、**コロナ禍において重要視されている機能を兼ね備えています**。様々なお部屋の広さに対応可能で、シンプルなスκανジナビアンデザインはこだわりのインテリアを邪魔することはありません。持ち運びもしやすい設計のため、簡単に家の中を移動することも可能です。静かな運転音は睡眠や仕事を妨げることもなく、家の中で過ごす時間が増えたニューノーマルな生活スタイルにも最適です。



【Pure A9】
家族が集まるリビングルームやダイニングルームに。お部屋の中心にも置ける、五角形の形状と AirSurround システムで、360°方向に空気を送り出します。移動も簡単で、広いお部屋でも隅々までキレイな空気を行き渡らせます。



【Well A7】
ベッドルームや書斎に。壁掛けも可能で、前面のファブリックカバーやレッグを着せ替えることもできます。製品上部にはレザー調のハンドルが付いており、持ち運びやすい設計です。運転音も静かで、睡眠や仕事を妨げることもありません。



【Flow A4】
どんなお部屋にも。インテリアに合わせて選べる豊富な4色のカラーバリエーション。オーガニックなラウンド形状と32畳まで対応可能*でお部屋を選ばず使用できます。

*適応床面積。日本電機工業会規格 JEM1467 に基づく試験結果。



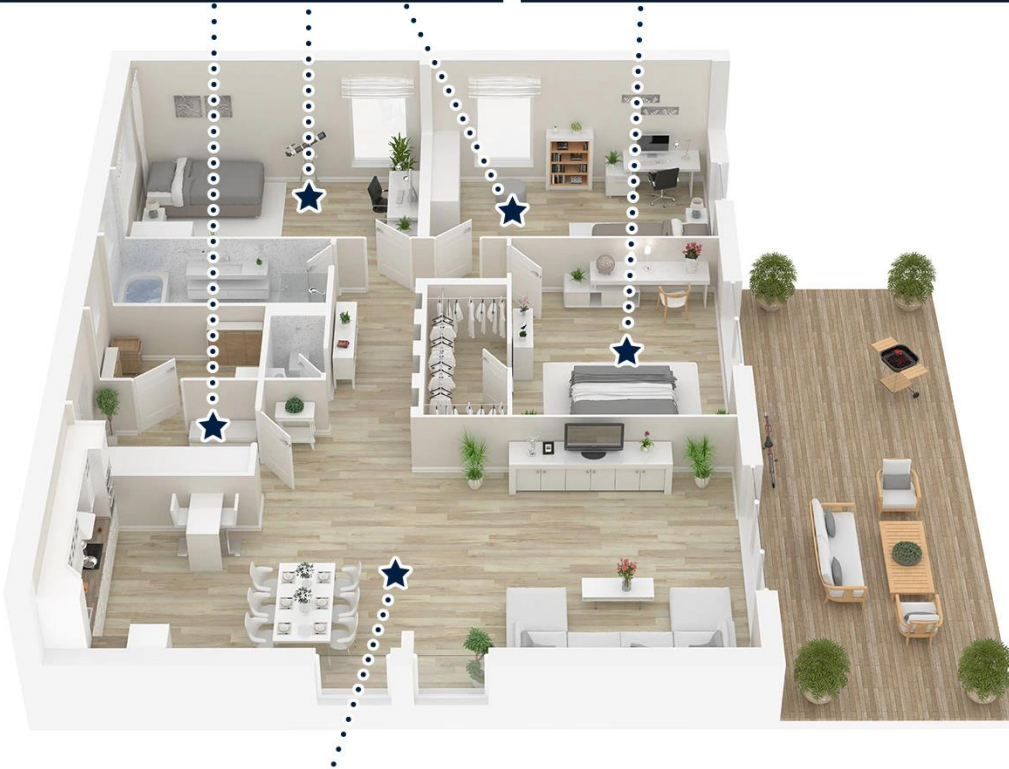
Well A7

昼はデスク脇に、夜はベッドサイドに移動が楽にできます。壁掛けもできるので、省スペースにも。



Flow A4

ノルディックなカラー4色展開で、インテリアに合わせたモデルを。



Pure A9

広い空間もこれ一台でカバー。どこに置いても能力を発揮。お部屋のインテリアとしてどこにでもおけます。



Electrolux

北欧スウェーデンに本社を置く家電業界のグローバルリーディングカンパニー、エレクトロラックスは、Swedish thinking. Better living.の考えのもと、スウェーデンの価値観に基づき、サステナブルでバランスのとれた住まいを通じてより良い暮らし体験を提供することを目指しています。1912年に家庭用真空式電気掃除機を発売して以来、初の家庭用食洗機（1950年）や電子レンジ（1960年代）、そして世界初の家庭用ロボット掃除機（2001年）など、100年以上にわたり、常に時代をリードする革新的な製品を提供しています。現在、エレクトロラックスでは、AEGブランドなどのブランドを含み、世界約120以上のマーケットで年間およそ6,000万台の家庭用製品を販売しています。豊富な経験に基づく確かな技術力とイノベーションにより、消費者のニーズをユーザー視点で捉え、製品開発し、提供することに注力しています。北欧ならではの洗練されたシンプルなデザインと、高い機能性、環境に配慮した製品を展開し、使う人への細やかな思いやりにみちたデザインや機能は、北欧はもちろん世界中の人々に支持されています。

公式 HP : <https://www.electrolux.co.jp/>

本社所在地 : スウェーデン スtockホルム

取取扱商品 : 冷蔵庫、洗濯機、食器洗い機、掃除機、調理器、空気清浄機、暖房機、冷房機 など

全世界売上 (2020年) : SEK 116 billion (約 1兆 4,000億円)

従業員数 (2020年時点) : 約 48,000人